



Hola! (おはようございます)
オラが町

オリパラ通信 Vol.28

8月8日から27日、チリパラリンピック選手団12名(選手4名、関係者8名)が、東京2020パラリンピックの最終調整として、加美町で直前合宿を行いました。

パラリンピックの開幕は8月24日。本紙の発行時点で既に競技を終えている選手もいますが、これから出場する選手もいます。応援よろしくをお願いします!

選手紹介

カテリーン・ウォーラマン (パラカヌー KL1)

2016年のリオ大会で4位入賞! 9月2日のカヌー競技に出場します。

アマンダ・セルナ (200m・400m T47)

今年5月の世界大会で金メダル獲得! 9月4日の陸上競技に出場します。

クリスチャン・バレンスエラ (1500m・5000m T11)

2012年のロンドン大会で金メダル獲得! 4度目の出場となる東京大会では、2つ目のメダル獲得が目標!

フランシスカ・マルドネス (投てき F54)

今年3月の世界大会で円盤投げと砲丸投げで金メダル獲得! 今大会での金メダル獲得に大きな期待です!



▲(前列左から)カテリーン選手、フランシスカ選手、アマンダ選手、クリスチャン選手

直前合宿の様子や競技結果については、10月号でお知らせします。お楽しみに!

【ホストタウンをきっかけに生まれた「チリ」との`出会い、`繋がり、】

加美町が、チリ共和国のホストタウンに登録されて3年。2019年の事前合宿受入れをはじめ、スポーツや音楽など多くの「出会い」「繋がり」が生まれました。

チリパラ選手団との国際交流

2019年8月、チリパラカヌー選手団3名が事前合宿のため加美町に来町。

国際交流として鹿原小学校の児童とスポーツ交流を実施。児童にとってはパラリンピック選手と交流する貴重な体験となりました。



▲パラリンピアンと繋がる貴重な時間

音楽での繋がり

2020年2月、チリ青少年オーケストラ財団3名が中新田パッハホールを訪問。

パッハホール管弦楽団との合同演奏会など音楽を通じた繋がりを目指します。

来町した3名▶



オンラインでの出会い

2021年2月、パラカヌー選手と中新田高校カヌー一部選手同士のオンライン交流が実現。コロナ禍ならではの出会いとなりました。



▲オンラインでパラ選手たちを応援